

### 03.クリスタルコート&オープンエアスクール&ボルネオ島



大きくせり出したキャンティレバーはオクラホマを彷彿させるものであった。この建物は36戸の集合住宅である。極力1住戸それぞれが外気に直接接し、オープンスペースが作られ、風の流れができるようになっていた。南側には公園と湖があり、湖に映し出される建物が、よりいっそうの軽やかさを強調しているようであった。主要外壁には米杉が使われていた。外部のガラス手すりが外壁面にも続き、開口部と外壁を明確に分けないことで、開口部の存在をあいまいな存在にしている気がした。

そこから北側に行くと集合住宅に囲まれた街区の中庭に立つ、小学校のオープンエアスクールがある。外気教育運動の理念を的確に表している美しい建物であった。生憎、休日で開校していなかったが、隣のアパートの住人が親切にも私達を家に招きいれてくれ、バルコニーから撮った1枚である。また、道端でマップを見ていると、気軽に声をかけて手助けをしてくれる等、オランダ人の気質に触れた気がした。

最後にボルネオ島に建てられた住宅群である。住宅の前には専用庭ではなく、マイボートが並ぶその風景は整然としており美しく圧巻であった。

石川 厚志